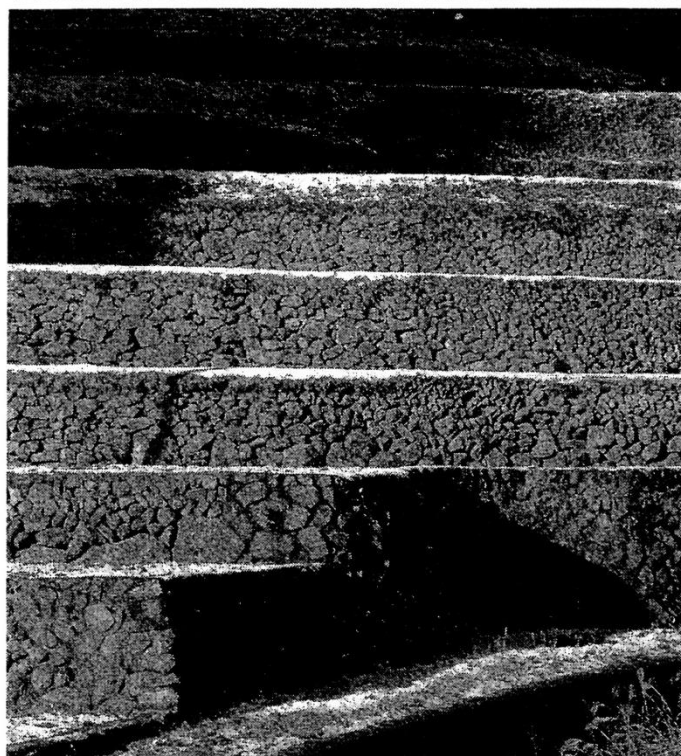


上島田の棚田活用状況

新城市上島田地区には石積み
の棚田がありますが、世
相の流れから休耕、荒廃し
てしまった農地が出来てし
まいました。

この、景観的にも素晴ら
しい石積みの棚田をなんと
か保全しようと行政が地元
に図り、また、鳳来西部グ
リーン・ツーリズムとタイ
アップ、地域ぐるみで今年
の春から取り組んでいます。
その活動状況は：

まず、荒廃した棚田は地
権者と地元の協力で復田し、
「入園利用方式の市民農
園」で募集した都市部の家
族に現地で「こんな山奥で
もいいですか」などの面接
を行い、今年は一五組募集し
たところ、四組の家族がオ



ーナーとして入園しました。
オーナーは鳳来西部グ
リーン・ツーリズムと地元が
作成した計画に基づき来園、
農作業はもとより、山菜採
り、川遊び、きのこ狩りな
どを楽しむことができます。
水田管理(水廻り等)は基

本的には地権者が行ってい
ますが、この入園方式を取
り入れた上島田の棚田を主
眼に地域参加型の都市交流
の場に発展しております。
都市交流イベント：
① 山菜採りや梅取り
② 寒狭川で川遊び、筏乗り

〔投函〕

千枚田めぐりて思うは
稲株を一株一株抜きたる昔
海老 後藤久子

- ③ きのこ狩り
- ④ 地元の夏野菜、秋野菜な
どの提供
- ⑤ 地元住民とオーナーが棚
田を介し、収穫祭を実施

オーナーの感想

「地域の方達とたくさんお
話ができて楽しかった。ま
た、田んぼ以外にもいろん
な体験ができ田舎の皆さん
とふれあえてうれしかった
です。」

地元において

「荒耕地になってしまうと
ころを地区住民が復田して
市民農園を実践したことで
持ちこたえることができました。
地区全体が一致協力して
行ったことで、久しぶりに
集落の皆さんも集まり、都
市の方達との交流を大いに
楽しむことができ、地域の
絆、活性化になったじゃあ
ないかなあと思う」

グリーン・ツーリズムと
は「田舎で体験を伴い、自

然を楽しむ、ゆとりある休
暇」のことで、その場所を
提供しサポートするのが地
域であり、そこで生活する
人々です。

鳳来西部グリーン・ツ
リズムは鳳来西部地区の九
行政区で地域活性化の取り
組みを目標に平成六年に結
成、区域毎に代表者が置か
れて活躍しています。(舜)

第12回 全国棚田サミットの日程
が決まりました

開催地 宮崎県日南市
坂元の棚田
開催日 平成18年10月6日(金)、7日(土)
テーマ 棚田・未来への継承

ふれあい教室

連谷小学校では十一月二十六日（土）にふれあい教室を行いました。今年も、地区の多くの方々を招待し、千枚田で収穫した餅米で餅つき大会を行いました。餅のつき方、かえし方、あんこもちの作り方などを親子そろって、ご年配の方から丁寧に教えていただきました。また今年も、農園で収穫したサツマイモで作った鬼饅頭やスイートポテト、温かい豚汁で感謝の気持ちを表しました。



午後の学芸会も全校十四名の熱気溢れる演技に拍手喝采でした。

田吾作の餅つき大会

十二月十一日、四谷の千枚田「ふれあい広場」で餅つき大会が開かれ、名古屋や豊橋、静岡などから約三百人が訪れて賑わいました。田吾作は高齢者や土地離れなどの事情で耕作出来なくなった田んぼで千枚田を耕す会・田吾作を02年に地元の有志で結成、「山都共生」と有機・無農薬を目標に「食の安全性」を理念に活躍しています。

餅つき大会では、千枚田で収穫したこだわりの「すずはら糯」で十五臼の餅をつき、訪れた方達にきな粉餅やおろし餅にして振る舞いました。また、毎年、小坂井の勇寿司さんと常連の皆さんが採りたてのワサビやゼンマイ、芋がらなどの巻寿司に腕を振るい、行列ができるほどの人気でした。そのほか、バーベキューや

豚汁、焼きイカなども振る舞われました

北風吹きすさぶ師走の一日、千枚田の「ふれあい広場」を舞台に都市交流の輪が広がりました。

◇名古屋から新聞を読んで訪れた熟女？三人組は「みんなタダ！ ウソー なぜ、ここまでしてくれるのオ感激！」



八十翁餅搗く
棚田喚声高し
豊橋市山田道明

◇豊橋の人は「世知辛い都会生活からみると、田舎の方達は素朴で人情味がにじみでている。棚田の美しさが人の優しさを創っているんだ。鰻腹よばれました。ごちそうさま。」

また、このイベントの盛り上がりで尽くした「お助け隊・売店のみなさん」ご苦労様でした。

トピックス

田吾作が四谷の千枚田でこだわりのもち栽培した稲藁が、蒲郡市竹島の八百富神社と鳳来寺山の樹高日本一の傘杉の「しめなわ」で二度目のおつとめを果たしております。

観察会

十一月二十六日、愛知県自然観察協議会知多支部の皆さんが千枚田の自然観察を満喫しました。

応募

日本のまつり文化顕彰に市指定無形文化財身平橋の念仏踊り「はねこみ」を応募しました。

投函

稲架組も取れや
棚田の秋深し
棚田米みんなす頻つ収穫祭
豊明市 河合 満
山津波実夕にかえし
先人の業 広子

行 平成十七年十二月二十日
鞍掛山麓千枚田保存会
発 文 責 小山舜二